

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 1月 20日

事業所名 こばんはうすさくら立川幸町教室

保護者等数(児童数)

回収数31

割合

%

| チェック項目 | | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた 対応 |
|------------------------|--|----|---------------|-----|--|--|---|
| 環境・ 体制整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 24 | 4 | 0 | 3 | 少し狭い。運動が出来るほど確保されている。 | クールダウンのための居室的の使い方をお子さまにもお伝えし、生活空間を整える |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか | 25 | 2 | 0 | 4 | 人数は多く配置してくれていると思うが、専門性については分からないので、研修などやっているようなら知りたい。STOTの配置を希望。 | OT・PTは週一で入っており、今後さらに療育に活かせるよう連携を深める |
| | 3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 23 | 1 | 0 | 7 | 柔らかい床など安全、教室に行ったのが見学の1回のみなので、詳しい環境はわからない。 | 怪我のリスクがある場所などは事前に修繕を行う |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 23 | 3 | 0 | 5 | 気分がのらない時など上手に活動に参加できるように促してくれる。 | 床材は柔らかいものに張替えを行った |
| 適切な 支援の 提供 | 5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか | 29 | 0 | 0 | 2 | こちらの希望をうまく汲み取って頂いている。支援計画に沿って作成している。子どもの特性をよく理解してくれている。 | 見学時のアセスメントなどをとって支援計画の立案を行っている |
| | 6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 25 | 0 | 0 | 6 | 家族の悩みも親身になって頂いている。 | 昨年より大幅に改善された。継続して取り組む。 |
| | 7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 27 | 0 | 0 | 4 | その時に合わせてみて頂いている。 | 支援内容については、個別支援計画面談時によりわかりやすく説明を行う |
| | 8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか | 30 | 1 | 0 | 0 | 毎回違った楽しめる工夫がされている。たくさん体験が出来てありがたい。時季に沿って行っている。おでかけや料理など本人も喜んでいる。 | 連絡帳などでお伝えしきれない面に関しては個別にご対応させて頂いている。 |
| | 9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 14 | 3 | 5 | 9 | いいえですが、なくていいと思っている。交流がないのでいいのであれば。 | 保護者様の悩みもお聞きし、その中で通所してできるようになったことを具体的にお伝えさせて頂いている。 |
| 保護者 への 説明 等 | 10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 31 | 0 | 0 | 0 | 面談で説明していただいている。 | コロナウイルス感染拡大予防の配慮、保護者様のご都合を調整し検討していく |
| | 11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか | 28 | 1 | 1 | 1 | 面談で説明していただいている。 | 事業所都合の急な変更などでご迷惑がからないよう事前に緊急時対応などにつきお知らせをしている |
| | 12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか | 13 | 4 | 5 | 9 | 家族支援プログラムが具体的にどのような内容かわからない。まだ行う機会に合っていない。なかなか家では出来ないことを活動に取り組んで頂いている。 | まず、我々のレベルを引き上げて保護者の信頼をより多くいただくことから始めたい |
| | 13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 29 | 1 | 1 | 0 | その都度様子を見ていて安心。帰りの際、何の説明もない方もいるので、簡単に良いので今日は何をしたのか知りたい。 | 自己評価の公表方法などを周知していく |
| | 14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 19 | 4 | 5 | 3 | 面談の時に話させていたいている。もう少し話が出る機会があるとうれしい。面談や保護者会などの機会が増えたと嬉しい。 | 今後も情報保護を継続していく |
| | 15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 18 | 5 | 4 | 4 | 保護者会は毎回楽しみ。保護者同士が意見を交換できる機会が多い。面談や保護者会などの機会が増えたと嬉しい。参加したことがない。保護者同士の情報交換もでき、有意義な時間だった。 | コロナウイルス感染拡大予防に配慮しながら今後も考案していく |
| | 16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | 29 | 0 | 0 | 2 | 2部が始まる時には丁寧に幼稚園にも挨拶をして頂いた。連絡帳に書いた相談に対してすぐにお返事をいただけ助かる。相談したことに関してしっかりと対応していただけた。 | 引き続き保護者様のサポートを行っていく |
| | 17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 28 | 1 | 1 | 1 | 言い忘れ等はすぐにメール頂けるので親切なと思う。 | 今後も改善に努めます。 |
| | 18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか | 29 | 0 | 0 | 2 | インスタや手紙で様子が見れるのでとてもうれしい。 | 会報などのご案内をしていく |
| 19 個人情報の取扱いに十分注意されているか | 30 | 1 | 0 | 0 | 一度だけほかの方との日誌の取り違えがあったので、再度確認をしっかりとってもらいたい。 | 今後も改善に努めます。 | |
| 非常時 等の 対応 | 20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか | 25 | 1 | 0 | 5 | メールで発信してもらっている。 | 前期以降避難訓練の活動報告などもSNSなどで広報していき改善できた。 |
| | 21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 26 | 0 | 0 | 5 | 車に閉じ込められた時の対処法など、定期的に避難訓練が行われている。 | 前期以降避難訓練の活動報告などもSNSなどで広報していき改善できた。 |
| 満足 度 | 22 子どもは通所を楽しみにしているか | 26 | 3 | 0 | 2 | 今は離れるときに泣いてしまう時期だが、教室に入ると楽しめている様子。とても楽しみにしている。受け答えができて、確認できない。 | 引き続き向上に努めます。 |
| | 23 事業所の支援に満足しているか | 30 | 1 | 0 | 0 | 色々な活動を考えてくださり、感謝でいっぱい。お迎え時、準備に時間がかかるので10分前くらいに連絡が欲しい。 | 引き続き向上に努めます。 |

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和 6年 1月 20日

事業所名 こぼんはうすくら立川幸町教室

| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|--|---|----|-------------|---------------------------------------|---|
| 環境・体制整備 | 1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である | 15 | 7 | 居室を分けて活動を行っている | パーティションなどを用いて、空間確保をしていく |
| | 2 職員の配置数は適切であるか | 25 | 5 | 工夫が必要である。 | 職員の偏りが多い。最低配置の日もあれば人員過多の日もあり、特に人員が多いときは計画にとらわれず柔軟に個別療育などにシフトチェンジしたりした対応をしていきたい。 |
| | 3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている | 24 | 6 | 床材を変更した。 | 設備についてはコストを伴うので経営者と相談しながら改善していく。 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている | 17 | 13 | 修繕が必要な箇所は都度、整備している | おおむね達成できている |
| 業務改善 | 5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している | 13 | 17 | 会議の議題に落とし込むよう考慮している。 | 内容が浅いのでもう少し一人一人の意識を深めていく。 |
| | 6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている | 25 | 5 | 引き続き啓蒙していく | 今回のアンケートを議題に研修会を行う予定である |
| | 7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している | 26 | 4 | おおむね達成できている | ご利用者様への掲載場所周知がまだ伸びていない継続して周知する |
| | 8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている | 23 | 7 | 今後の課題として取り組む | 有償だとなかなか予算が取れない。できれば実地調査チームのような事業所をまんべんなく見ていただける評価チームを作っていたきたい。 |
| | 9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している | 27 | 3 | おおむね達成できている | 今後は研修の成果を発揮できる機会を作っていく。 |
| 適切な支援の提供 | 10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している | 25 | 5 | 0 | おおむね達成できている |
| | 11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している | 17 | 13 | 今後の課題とする。 | 心理担当職員がいないため我々にはハードルが高い事、すでに医療機関や発達センターで検査済みの子供がほとんどであるが人的資産が整えば取り組みたい |
| | 12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている | 24 | 6 | おおむね達成できている | 「地域支援」に対するアクションが少ないので今後の課題とする。 |
| | 13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている | 25 | 5 | おおむね達成できている | おおむね達成できている |
| | 14 活動プログラムの立案をチームで行っている | 28 | 2 | 個人の考えに偏らないよう工夫をしている | おおむね達成できている |
| | 15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している | 11 | 19 | 個人の考えに偏らないよう工夫をしている | おおむね達成できている |
| | 16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している | 26 | 4 | おおむね達成できている | たまに連携が取れず程度の軽い子が置き去りにされる。今後の課題とする。 |
| | 17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している | 21 | 9 | おおむね達成できている | 職員が病欠になることもあり急な役割変更にも対応しけるようになる。 |
| | 18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している | 25 | 5 | 振り返りの時間を設けている | 土日は児童担当職員が少ないがしっかり平日につなげていきたい |
| 19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている | 23 | 7 | おおむね達成できている | おおむね達成できている | |
| 20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している | 28 | 12 | おおむね達成できている | 概ね達成できているが月一通所の児童は難しい。情報共有をしっかりとっていく。 | |
| 関係機関や保護者 | 21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している | 24 | 6 | おおむね達成できている | 客観的に判断している。 |
| | 22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている | 28 | 2 | おおむね達成できている | おおむね達成できている |
| | 23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている | 30 | 0 | 現在医療ケア、重症心身障害児は居ない。 | 医療センターの方ご指導いただくことがある。受動的にならないよう積極的に連絡を取っていきたい。 |
| | 24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている | 30 | 0 | 現在医療ケア、重症心身障害児は居ない。 | 医療センターの方ご指導いただくことがある。受動的にならないよう積極的に連絡を取っていきたい。 |
| | 25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている | 26 | 4 | おおむね達成できている | おおむね達成できているが、情報などは児童発達支援センターに集中している。相互理解については他の職員も協力していく。 |

| | | | | | | |
|------------|----|--|----|----|--------------------------------|--|
| 保護者との連携 | 26 | 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている | 4 | 26 | 今後の課題とする。 | 児童が児童一放デイに移行する際は職員だけの引継ぎになりがちなので児童管向士の連携強化が必要であることを認識する。 |
| | 27 | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている | 8 | 22 | 今後の課題としていきます。 | 今後の課題としていきます。 |
| | 28 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある | 11 | 19 | 今後の課題としていきます。 | それを望む保護者様がおられるかどうかを踏まえ今後の課題としていきます。 |
| | 29 | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している | 13 | 17 | 今後の課題としていきます。 | 時間の制約もありますが今後の課題としていきます。 |
| | 30 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている | 28 | 2 | おおむね達成できている。 | おおむね達成できている。今後はシステムツールを活用していきたい。 |
| | 31 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている | 23 | 7 | 今後の課題としていきます。 | まず、我々のレベルを引き上げて保護者の信頼をより多くいただくことから始めたい |
| 保護者への説明責任等 | 32 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている | 28 | 2 | おおむね達成できている。 | おおむね達成できている。 |
| | 33 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている | 25 | 5 | おおむね達成できている。 | おおむね達成できている。 |
| | 34 | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている | 23 | 7 | おおむね達成できている。 | まだ若い職員も多く、適切な助言かどうかは判断しかねることもあるので職員間で共通認識を持たせたい |
| | 35 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している | 25 | 5 | おおむね達成できている。 | コロナ禍ではあるが最小単位での保護者参加型療育時間を一定周期で開催している。 |
| | 36 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している | 22 | 8 | おおむね達成できている。 | おおむね達成できている。 |
| 非常時等の対応 | 37 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している | 30 | 0 | 達成できている。 | 達成できている。 |
| | 38 | 個人情報の取扱いに十分注意している | 28 | 2 | 今のところ達成できている。 | 個人情報保護に対するハードルが上がっても対応できるよう常に改善を意識していく |
| | 39 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている | 30 | 0 | 達成できている。 | 達成できている。 |
| | 40 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている | 14 | 16 | 成果は少ないが行ってはいいる。 | 開いてはいるものの積極的に取り込むことが出来ていない。必要性を感じていない職員もいる。今後の課題としたい。 |
| | 41 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している | 11 | 19 | マニュアルの説明は受けたが、訓練を実施しているのかわからない | しっかり告知していく。 |
| 非常時等の対応 | 42 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている | 30 | 0 | 達成できている。 | 今後も継続していく。利用機会の少ない児童に対しても漏れがないよう行う予定です。 |
| | 43 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している | 30 | 0 | 達成できている。 | 今後も継続していく |
| | 44 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている | 26 | 4 | 保護者から聞き取りのみで医師の指示書となると少し課題が残る | 改善に取り組みます。 |
| | 45 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している | 27 | 3 | 工夫が必要である。 | 最近振り返りノートに記載するがノートでの周知徹底や今後につなげる注意事項としては不十分である。早急に改善に取り組む。 |
| | 46 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている | 30 | 0 | 達成できている。 | マンネリ化しないこと、新人やドライバー迄徹底的に浸透させる。 |
| | 47 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している | 26 | 4 | おおむね達成できている。 | やむを得ずの場面になる前に行動していく |